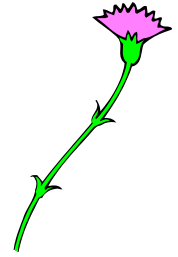


カーネーション

科 名：ナデシコ科
園芸分類：半耐寒性多年草



【置き場所】

カーネーションの親は地中海沿岸の乾燥地の生まれなので、日照が多く、風通しの良い屋外を好みます。

日当たりが悪いと開花が悪くなりますので、とにかくよく日に当てるようにして下さい。
なるべく日当たりの良い屋外で管理していただいた方が、花がよく咲きます。

【水やり】

夏は1日1～2回、春と秋は2～3日に1回、冬は4～5日に1回の頻度で与え、あまり乾かさないようにして下さい。乾かし過ぎると蒸散が抑えられ生育が悪くなります。ただし水を与えすぎると、根の発達が悪く茎葉がやわらかくなります。

また、花や茎葉に水をかけると病気の原因となりますので、水は根元に与えるようにして下さい。水を与えるときは、鉢底から水が流れ出るまでたっぷり与えてください。
受け皿などに水をためないように注意してください。

【植え替え】

カーネーションは多くの土を必要とする植物です。
秋になったら地植えや、大きい鉢に植え替えて屋外で管理するようにして下さい。

【肥料】

市販の液体肥料又は固形肥料を与えて下さい。
チッ素分が多いと葉だけが茂り、花が咲きにくくなります。
リン酸分とカリ分の多い肥料を与えていただいたほうが花が咲きやすくなります。

【せん定】

開花後2～4週間すると花が一旦咲き終わります。
株の根元からの1/3程度のところで思い切ったせん定(切り戻し)をしましょう。
せん定する場所は特に決まりはありません。
だいたい株の根元から1/3程度のところでバサバサと切ってください。
このせん定により、わき芽が出るので、再び花が咲いてきます。
花後、毎回この作業を繰り返すようにしましょう。

【冬場の管理】

強い霜や、長期間の積雪では枯れる事もありますので、軒下や玄関に取り込むようにしましょう。
水を控えめに与えて、春に芽が出てくるのを待ちます。